

Executive Cotton Update

U.S. Macroeconomic Indicators &
the Cotton Supply Chain



March 2025

www.cottoninc.com

マクロ経済概観: 政策への不透明感が、マクロ経済と米国の衣料品輸入量の見通しを曇らせている。市場では、貿易、地政学的情勢、今後の財政政策を巡る懸念がくすぶっている。

これまでに2度、米国の輸入品に対する関税引き上げ方針が表明された。最初の追加関税措置表明は1月末頃で、この時は、メキシコ、カナダ、中国からの輸入品への関税引き上げが示された。メキシコとカナダへの関税引き上げは延期されたが、中国への10%の追加関税は2月4日に発動した。

その後、3月4日発動予定の追加関税措置が発表され、今度はメキシコとカナダからの輸入品に対し25%の追加関税が予定された。しかし追加関税発動後すぐに、一部の製品が適用対象から除外された。中国からの輸入品には、さらに10%の追加関税が課された(2025年の対中国追加関税は計20%)。中国とカナダは、自国に対する追加関税への報復措置を発表している。メキシコはいまのところ、対抗措置は発表していない。

関税を巡る応酬がいつ落ち着くのかは分からず、経済にどのような影響を与えるのかも不透明である。関税はインフレ圧力を生じさせる可能性があり、個人消費に影響を与えかねず、米連邦準備制度理事会(FRB)は利下げに踏み切るかもしれない。

FRB当局の最近の発言ではバランスの取れたアプローチが強調されており、デュアル・マニフェスト(2つの責務:最大雇用と物価安定)の双方に対応する(インフレ率を2%程度に維持しながら完全雇用を目指す)ためにインフレと雇用の両方を注視していく姿勢が示されている。

雇用: 2月の米国新規雇用者数は15万1,000人であった。これは1月を僅かに上回り、過去1年の平均とほぼ同水準となる。連邦政府の雇用者数が減少したが、政府職員の解雇の大半は2月の雇用統計調査期間後に実施されている。過去2カ月の新規雇用者数の修正はまちまちで、12月は上方修正(1万6,000人増の32万3,000人)、1月は下方修正(1万8,000人減の12万5,000人)であった。新規雇用者数の過去12カ月平均は16万2,000人であった。

失業率は4.0%から4.1%へと僅かに上昇した。この数値は2024年2月以降、3.9~4.2%の狭いレンジにとどまっている。5%を下回ることは歴史的に見てもまれだが、2021年後半以降は5%を下回って推移している。

2月の時間当りの平均賃金は前年比4.1%増であった。伸び率は景気刺激策後のピークである7.0%(2022年2月)と比べ鈍化している。過去12カ月の賃金上昇率は4.0~4.2%の間で安定的に推移している。この数値は、金融危機からパンデミック発生までの期間のどの時期をも上回っている。このところの賃金の伸びはインフレ率を上回っている(1月の総合CPIは前年比3.0%上昇)。2023年前半以降は常にインフレ率を上回っており、過去7カ月においては1%以上上回っている。

消費者信頼感指数と消費支出: 全国産業審議会による2月の消費者信頼感指数は7.0ポイント低下した(98.3)。これで3カ月連続の低下となった。低下幅は2021年8月以降で最大であった。2022年7月に記録した過去4年間の最低水準と比べると、依然、数ポイント上回っている。連続の低下となったが、2021年以降の95~115のレンジ内にとどまっている。

2025年1月度の消費支出総額は前月比で0.5%減となった。これは2024年1月以来の減少である。前年比は3.0%増となった。一方、衣料品支出は前月比で1.1%増、前年比はわずかに1.5%増となった。

消費者物価と輸入データ: 1月の衣料品CPIは前月比で1.6%低下、前年比ではわずかに0.4%の上昇となった。衣料品小売価格はパンデミック後上昇が続いていた。過去2年は2012~2014年(綿花価格が高騰した2010/11綿花年度後)の期間の水準を上回り、2000年代初頭以来の高水準で推移していた。2012年から2014年の間にCPIは123.0近くまで上昇した。このところ衣料品CPIは停滞しており、横ばいまたは低下となっている。

輸入量はここ数カ月急増している。10 月以降、米国衣料品輸入量(全繊維製品)は毎月前年比で 15%以上の増となっている。データのある直近の月(1 月)では、輸入量は前年比 26%増であった。この増加の理由はいくつか考えられ、その一つが、在庫減少後の在庫確保である。追加関税適用を前に、小口輸入品への関税免除措置(デミニミス・ルール)停止の可能性も意識され、駆け込み輸入が広がった。

U.S. Macroeconomic & Cotton Supply Chain Charts

Macroeconomic Indicators		Spending & Sourcing	Textiles	Currencies & Cotton	
GDP Growth	Consumer Conf.	Consumer Prices	Apparel Imports	Weighted Index	Europe
Interest Rates	Housing	Consumer Spending	U.S. Textile Production	Asia	Fiber Prices
ISM Indices	Employment	Inventory/Sales	U.S. Textile Exports	The Americas	
Leading Indicators	Income & Savings		Polyester PPI		

Executive Cotton Update

U.S. Macroeconomic Indicators & Cotton Prices
3日 2025



'マクロ経済データ 四半期統計

	近年平均				直近四半期			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	Q2 : 2024	Q3 : 2024	Q4 : 2024		
実質国内総生産 (GDP)成長	2.9%	2.8%	3.1%	3.1%	3.0%	3.1%	2.3%	四半期対比、%変化	米国商務省

2

	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	12日	1日	2日		
ISM 製造業景気指数	52.4	48.6	48.9	50.1	49.2	50.9	50.3	指数	Institute for Supply Management
ISM 非製造業景気指数	55.5	52.5	53.9	53.4	54.0	52.8	53.5	指数	Institute for Supply Management
消費者態度 (信頼度) 指数	104.6	103.5	105.8	104.4	109.5	105.3	98.3	指数	全米産業審議会
非農業部門雇用推移	115.4	162.3	190.7	199.7	323.0	125.0	151.0	雇用の増減、1, 0 0 0 職単位	労働統計局
完全失業率	5.0%	4.1%	4.1%	4.1%	4.1%	4.0%	4.1%	率	労働統計局
米国金利									
フェデラル・ファンド	2.6%	5.0%	4.6%	4.4%	4.5%	4.3%	4.3%	金利	米連邦準備理事会
10年物短期国債	2.8%	4.3%	4.3%	4.5%	4.4%	4.6%	4.5%	金利	米連邦準備理事会

1

	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	11日	12日	1日		
景気先行指数	110.0	102.3	101.7	101.7	101.8	101.8	101.5	指数	全米産業審議会
住宅着工戸数	1.5	1.4	1.4	1.4	1.3	1.5	1.4	年間ベース、100万戸	米国商務省
中古住宅販売戸数	5.0	4.1	4.1	4.2	4.2	4.3	4.1	年間ベース、100万戸	全米不動産業協会

月間統計 1日

	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	11日	12日	1日		
米国工業生産指数	100.5	102.7	102.7	102.8	102.9	102.6	103.5	指数、2002年=100	米連邦準備理事会
ポリエステル繊維生産者価格指数	137.6	154.3	156.1	156.5	154.7	154.7	160.2	指数、2003年12月=10	労働統計局

月間統計 12日

	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	10日	11日	12日		
米国の綿糸輸出	3.0	1.8	1.8	1.6	1.9	1.7	1.2	480ポンド換算 (季節調整)	USDA

月間統計 1日

	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	11日	12日	1日		
米国紡績・在庫/出荷比率	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	比率	米国商務省

小売統計

月間統計 1日

	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	11日	12日	1日		
米国実質消費者支出									
全品目及びサービス	3.0%	2.9%	3.1%	3.1%	3.2%	3.1%	3.0%	前年対比、%変化	米国商務省
衣料品	5.4%	2.1%	1.7%	1.6%	2.2%	1.1%	1.5%	前年対比、%変化	米国商務省
消費者物価指数									
総合	4.2%	2.9%	2.7%	2.9%	2.7%	2.9%	3.0%	前年対比、%変化	労働統計局
衣料品	1.3%	0.8%	1.2%	0.9%	1.4%	1.5%	0.4%	前年対比、%変化	労働統計局

月間統計 12日

	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	10日	11日	12日		
小売業・在庫/販売比率									
衣料品店及び衣料品・アクセサリ店	2.6	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	比率	米国商務省
百貨店	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	比率	米国商務省

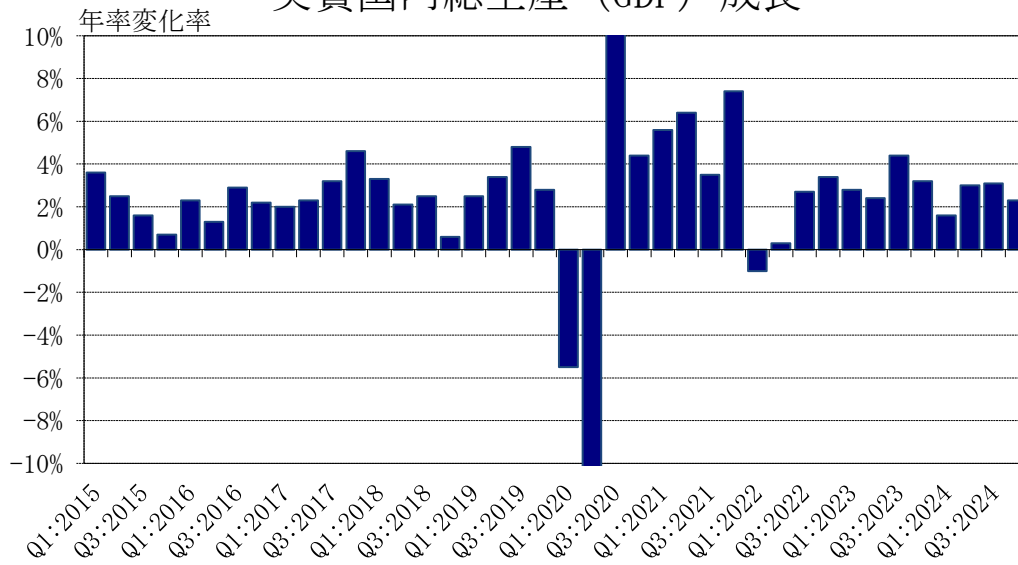
Executive Cotton Update

毎日の綿花価格と通貨データ
3日 2025



日足綿花価格	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	12日	1日	2日		
NY期近物相場	85.9	73.2	69.2	67.6	69.4	67.5	66.3	セント/ポンド	ICE
A-インデックス	96.5	83.5	80.5	78.5	79.9	78.2	78.0	セント/ポンド	Cotlook
日足為替統計	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	12日	1日	2日		
貿易加重ドル指数	119.47	122.26	126.41	128.69	127.19	130.05	128.82	Index, January 1997=100	Federal Reserve
アジア通貨									
中国人民元	6.88	7.05	7.21	7.30	7.25	7.33	7.31	中国人民元/米ドル	Reuters
インド・ルピー	79.05	82.23	85.11	86.10	84.85	85.97	87.48	インド・ルピー/米ドル	Reuters
日本円	129.17	142.90	150.86	153.77	152.13	157.58	151.62	日本円/米ドル	Reuters
パキスタン・ルピー	221.20	259.42	278.30	278.48	277.93	278.50	279.00	パキスタン・ルピー/米ドル	Reuters
北米&南米通貨									
ブラジル・レアル	5.26	5.21	5.82	5.98	6.05	6.11	5.78	ブラジル・レアル/米ドル	Reuters
カナダ・ドル	1.33	1.35	1.40	1.43	1.42	1.44	1.43	カナダ・ドル/米ドル	Reuters
メキシコ・ペソ	19.62	18.76	20.22	20.55	20.28	20.70	20.65	メキシコ・ペソ/米ドル	Reuters
ヨーロッパ通貨									
英国ポンド	0.78	0.80	0.79	0.80	0.79	0.82	0.81	英国ポンド/米ドル	Reuters
ユーロ	0.91	0.94	0.94	0.97	0.95	0.98	0.97	ユーロ/米ドル	Reuters
スイス・フラン	0.91	0.91	0.88	0.90	0.88	0.92	0.91	スイス・フラン/米ドル	Reuters
トルコ・リラ	18.74	25.55	34.81	35.42	34.84	35.42	36.00	トルコ・リラ/米ドル	Reuters

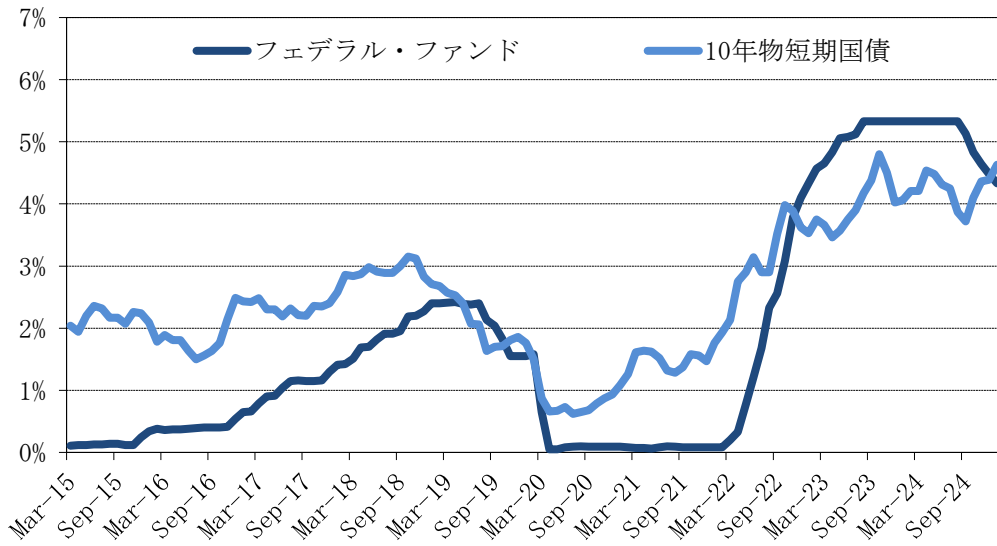
実質国内総生産（GDP）成長



出所：米国商務省

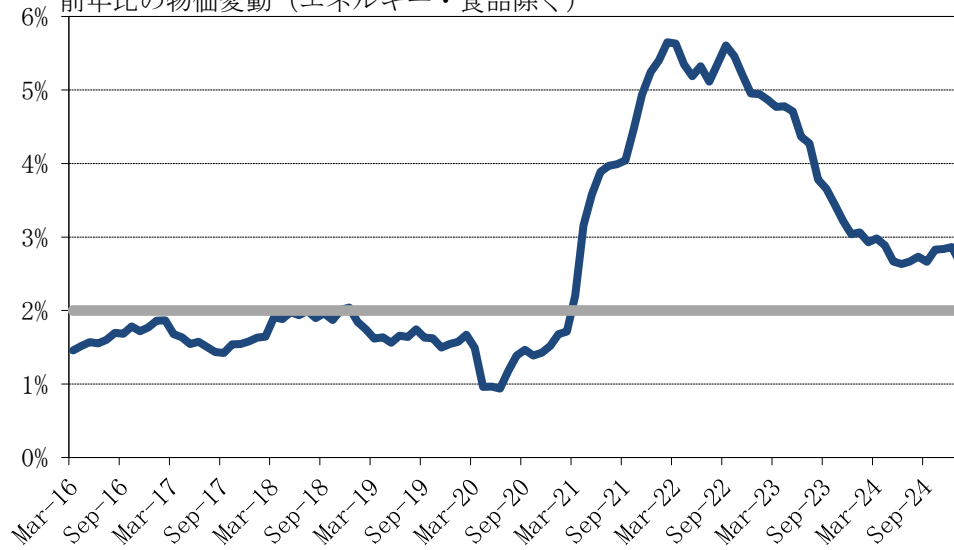
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国金利



出所：米国商務省

米国インフレ率 - FRBが政策目標とするコアPCE価格指数 前年比の物価変動（エネルギー・食品除く）



出所：米連邦準備制度理事会

注：米連邦準備制度理事会（FRB）のインフレ率目標は2%

完全失業率

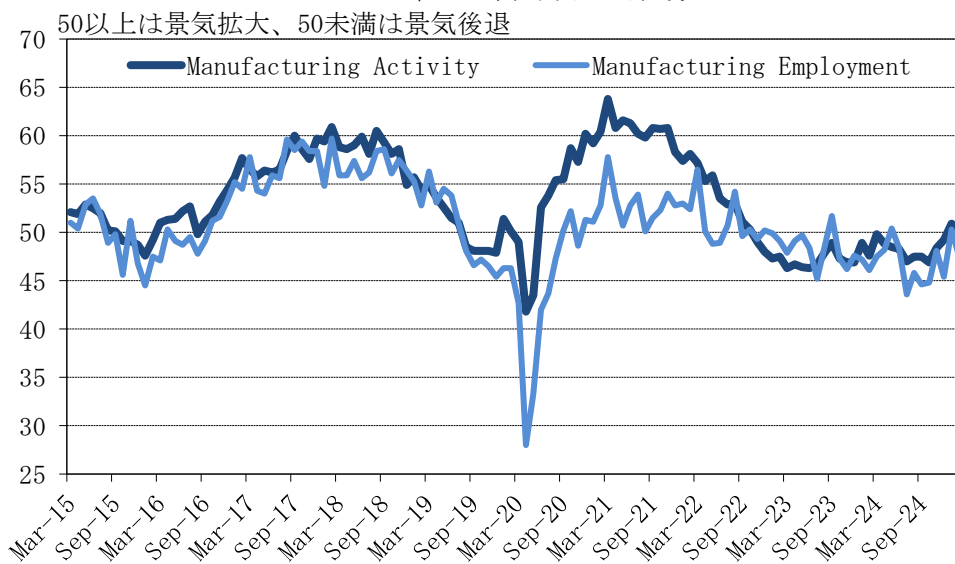


出所：米国労働統計局

注：FRBは物価の安定だけでなく、持続可能な雇用最大化の責務を負う。

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

ISM 製造業景気指数



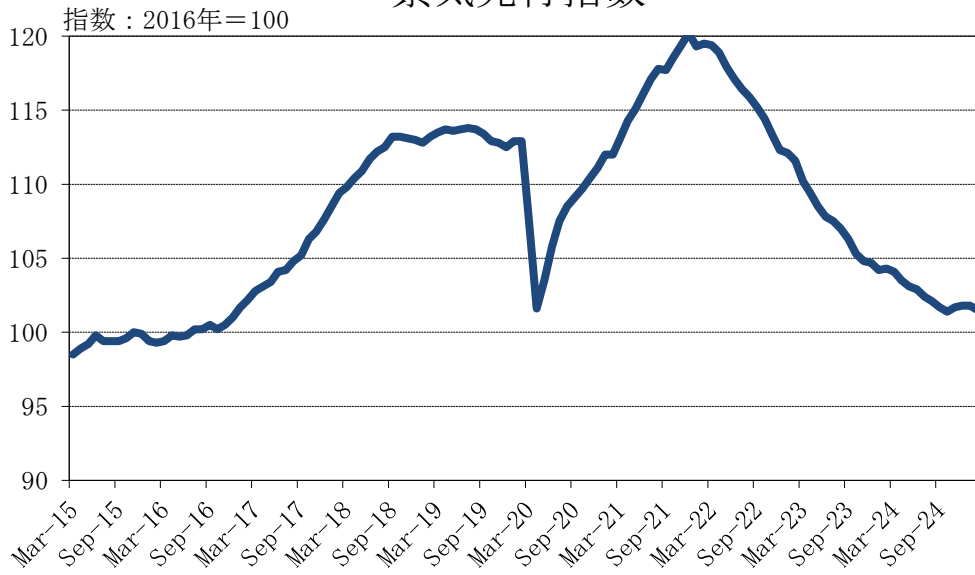
出所：全米供給管理協会（ISM）

ISM 非製造業景気指数



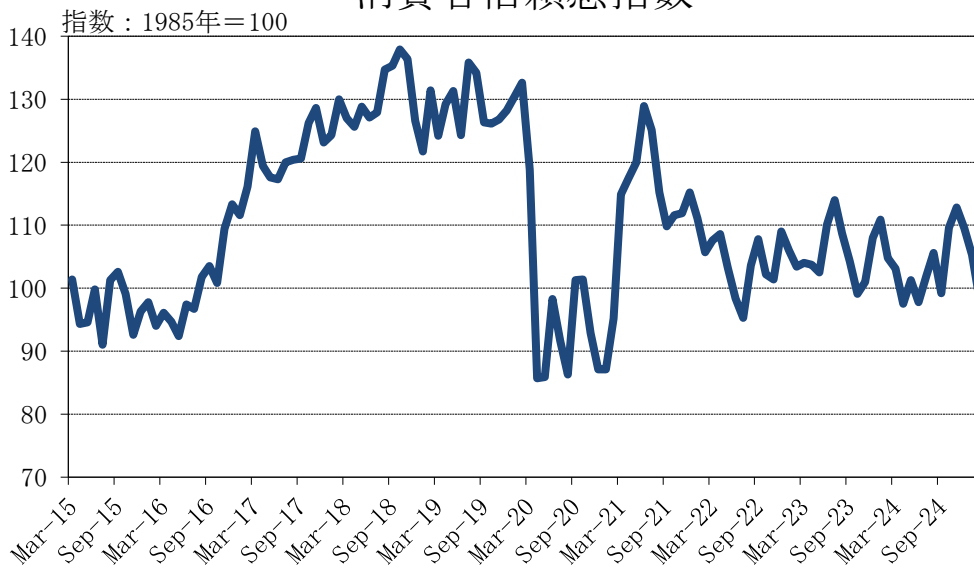
出所：全米供給管理協会（ISM）

景気先行指数



出所：全米産業審議会

消費者信頼感指数



出所：全米産業審議会

住宅着工戸数



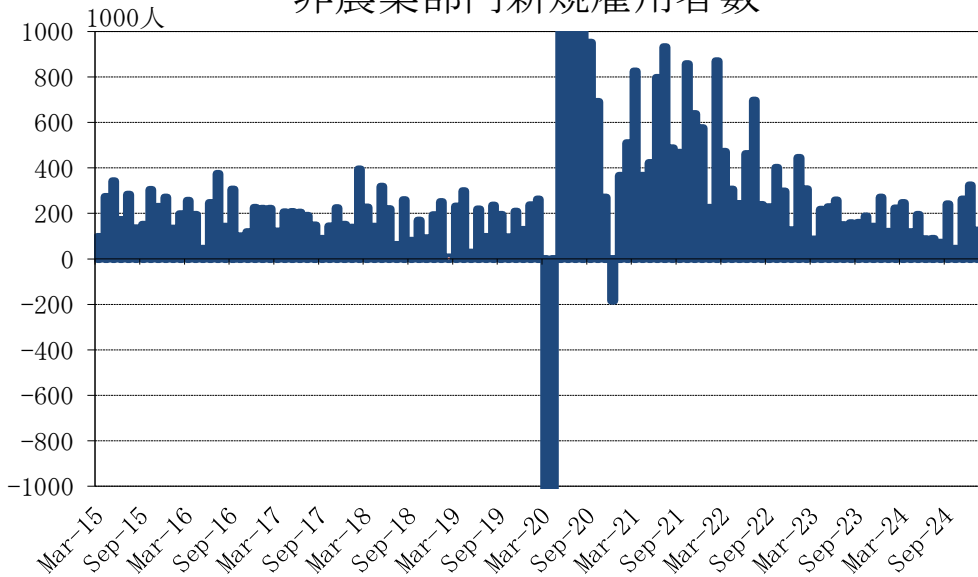
出所：米国商務省

中古住宅販売戸数



出所：米国商務省

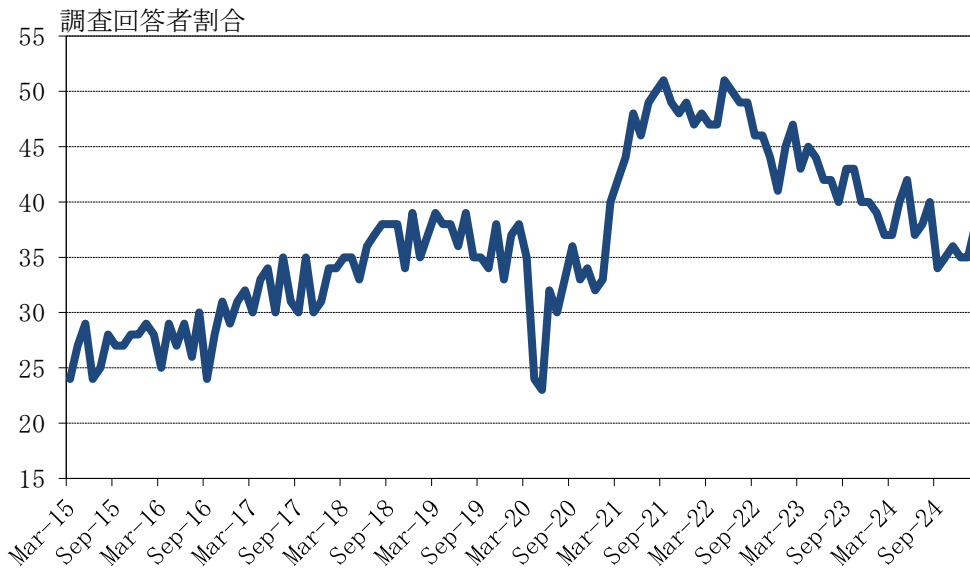
非農業部門新規雇用者数



出所：米国労働統計局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

求人が埋まらなかった企業の割合



出所：全米独立企業連盟（NFIB）

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

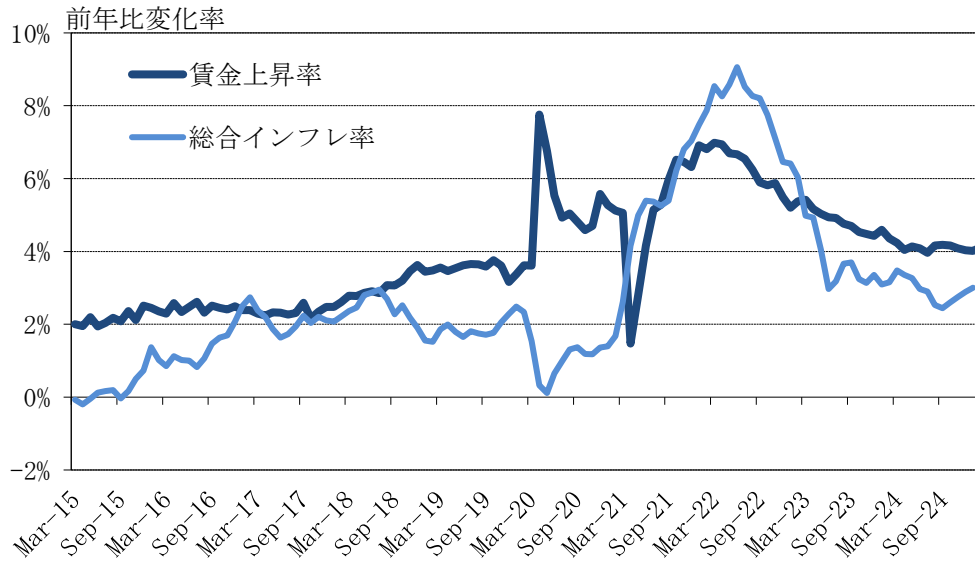
新規失業保険申請件数（レイオフ）



出所：米国労働省

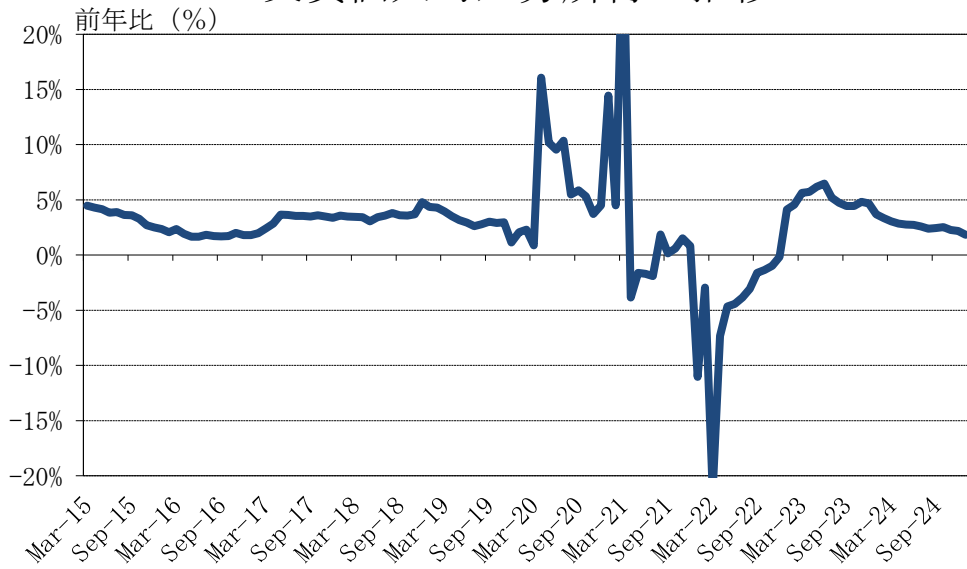
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国賃金上昇率及びインフレ率（総合消費者物価指数（CPI））



出所：米国労働統計局

実質個人可処分所得の推移



出所：米国経済分析局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

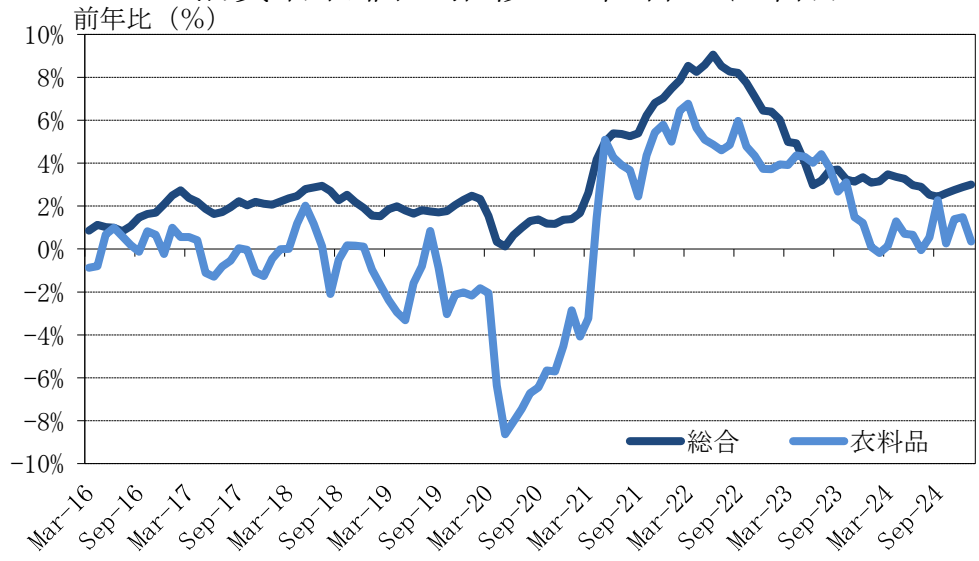
貯蓄率



出所：米国労働統計局

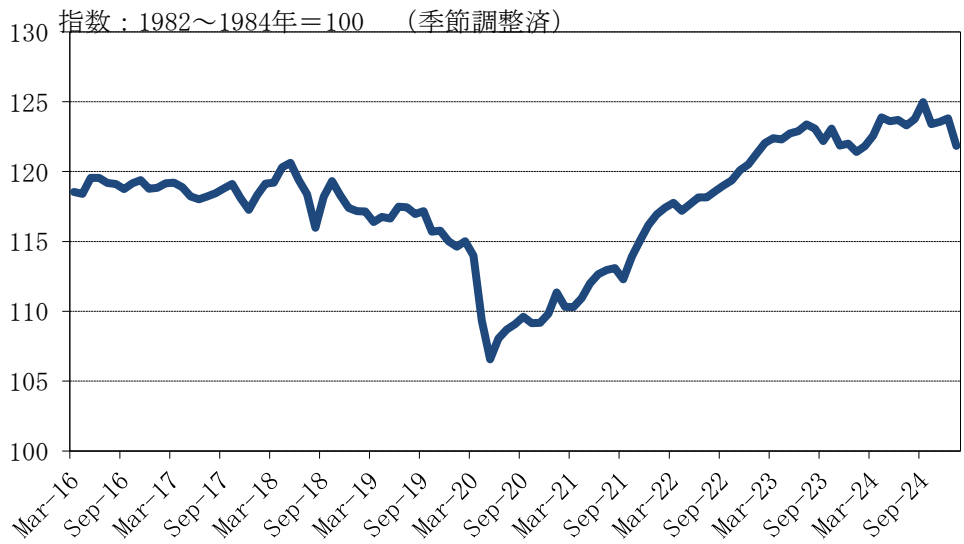
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

消費者物価の推移 - 総合&衣料品



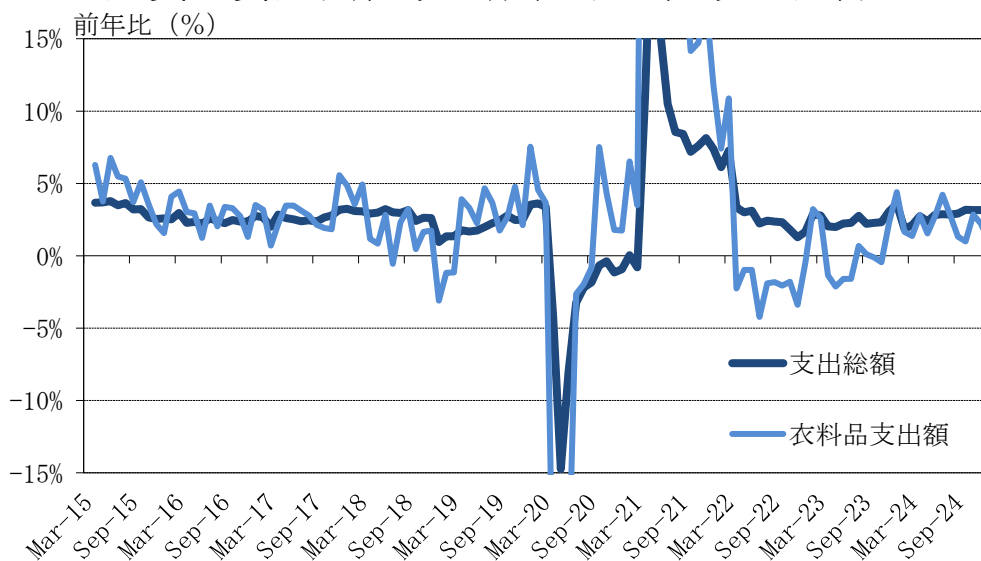
出所：米国労働統計局

米国衣料品消費者物価指数



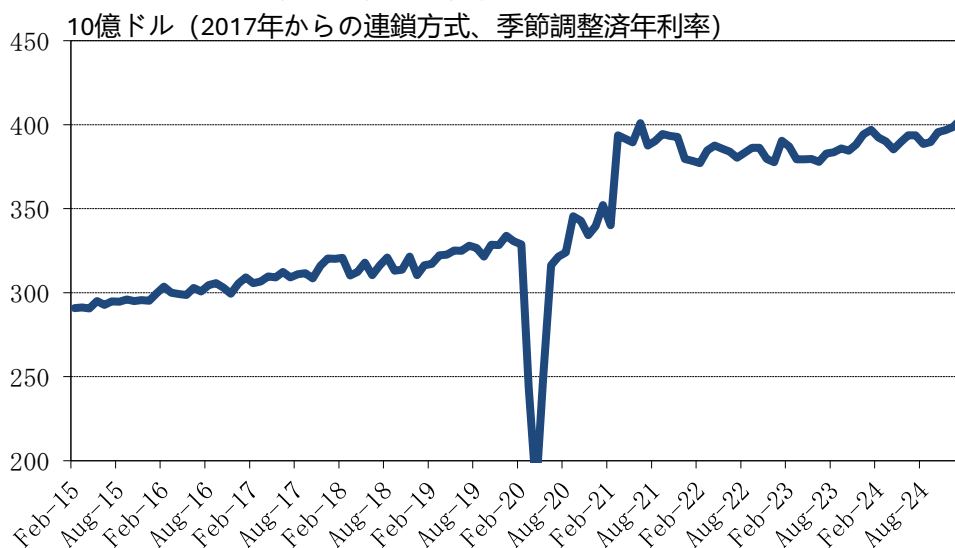
出所：米国労働統計局

実質消費支出総額の成長率－総額&衣料品



注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国実質消費支出 衣料品



出所：米国経済分析局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米國小売業の在庫／販売比率



出所：米国商務省

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国衣料品卸業の在庫／販売比率



出所：米国商務省

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国綿リッチ製品輸入量



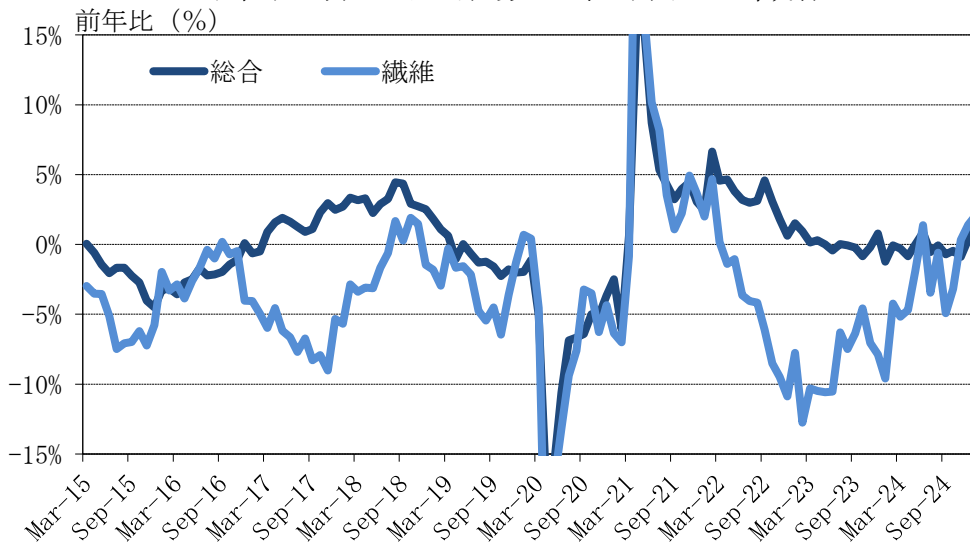
出所：OTEXA (コットンインコーポレイテッドによる季節変動調整済)

米国綿リッチ製品平均輸入価格



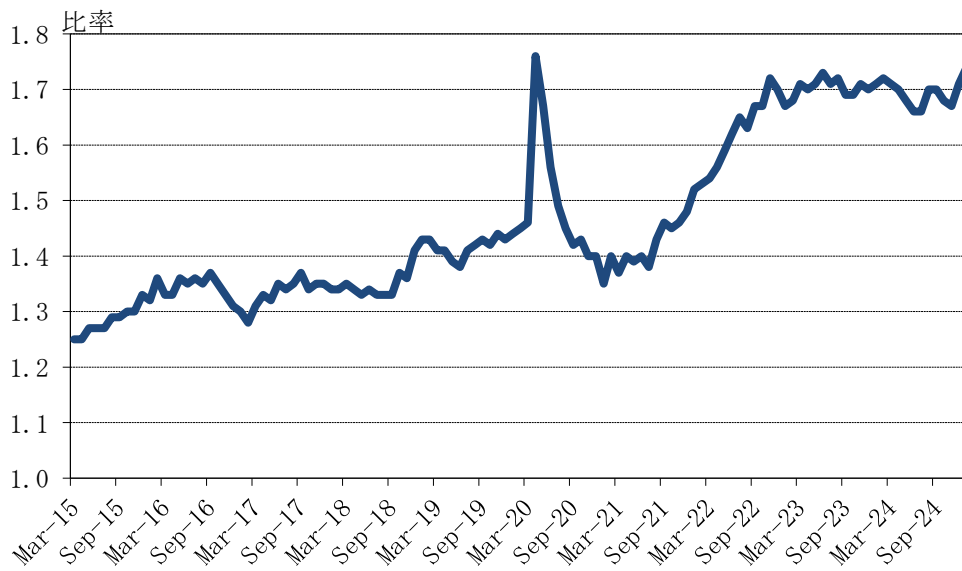
出所：OTEXA (コットンインコーポレイテッドによる季節変動調整済)

米国工業生産指数—総合及び繊維



注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国紡績の在庫／出荷比率



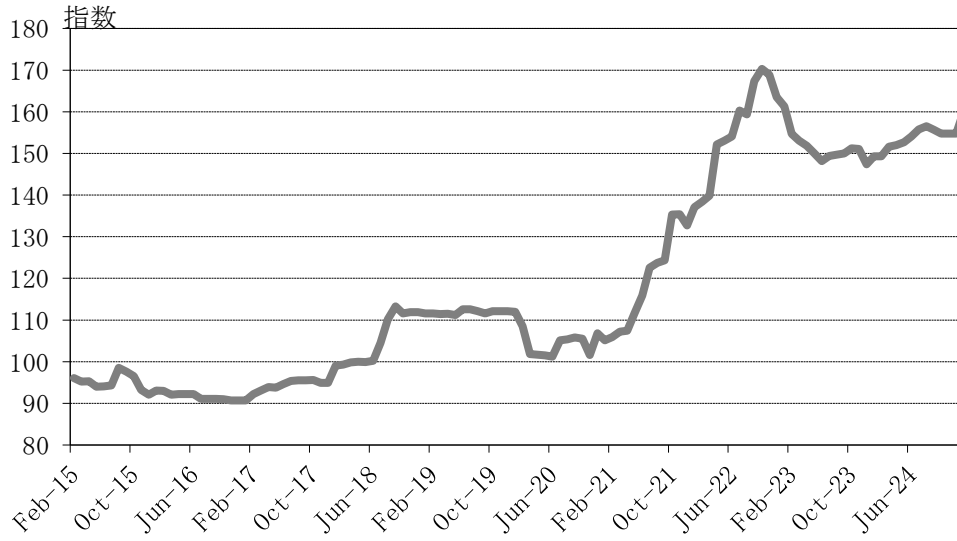
出所：米連邦準備制度理事会

米国の綿糸と綿生地の輸出額



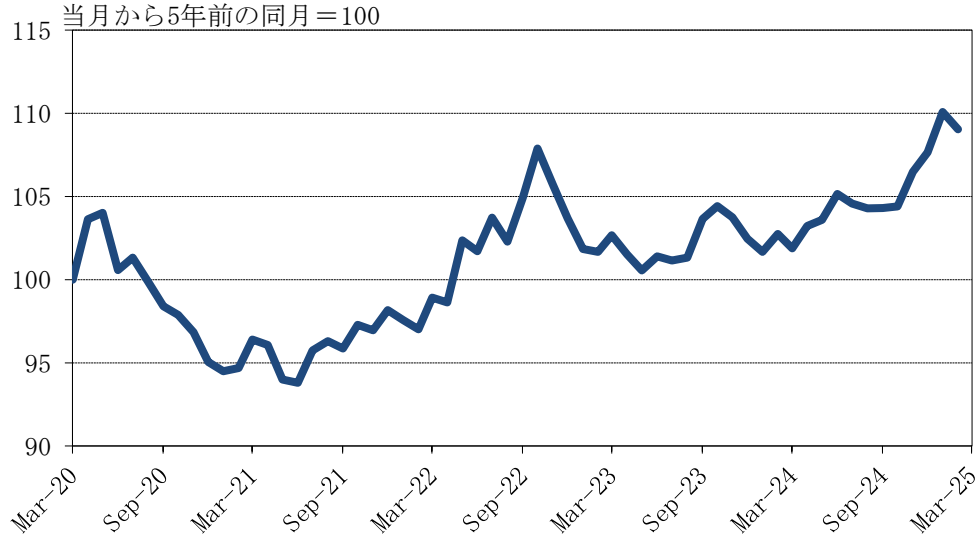
出所：米国農務省 (USDA)

ポリエステル繊維生産者価格指数



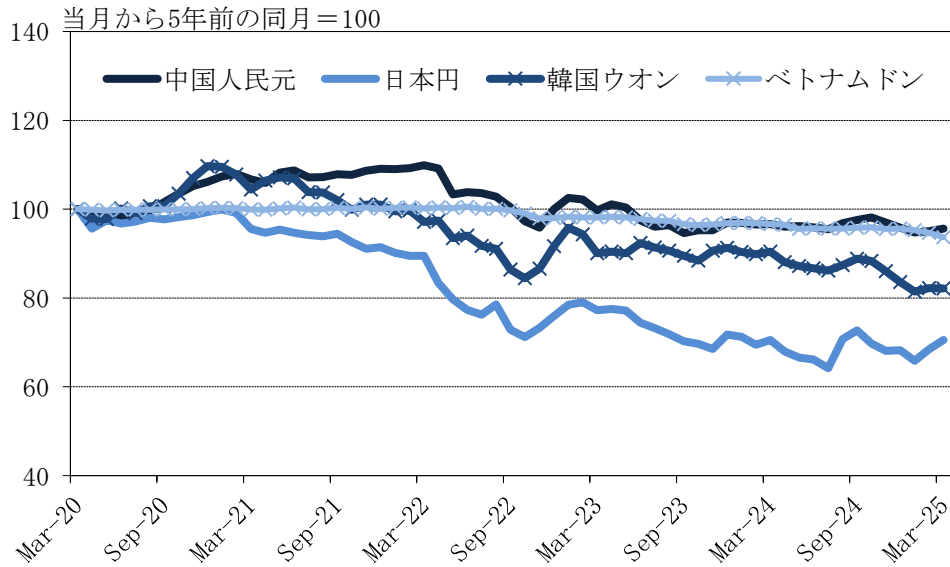
出所：米国労働統計局

貿易加重米ドル指数



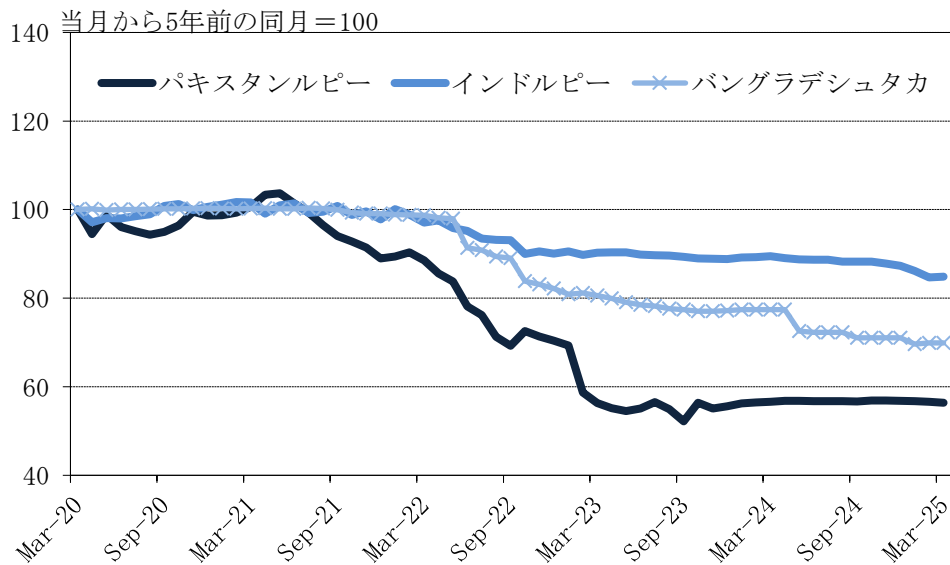
出所：米連邦準備制度理事会

東アジア通貨の対米ドル指標



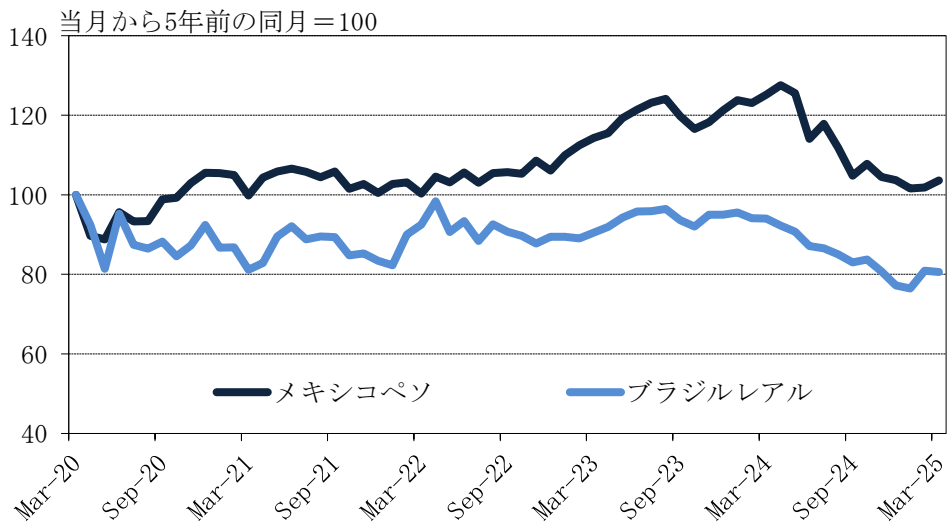
出所：ロイター

南アジア通貨の対米ドル指標



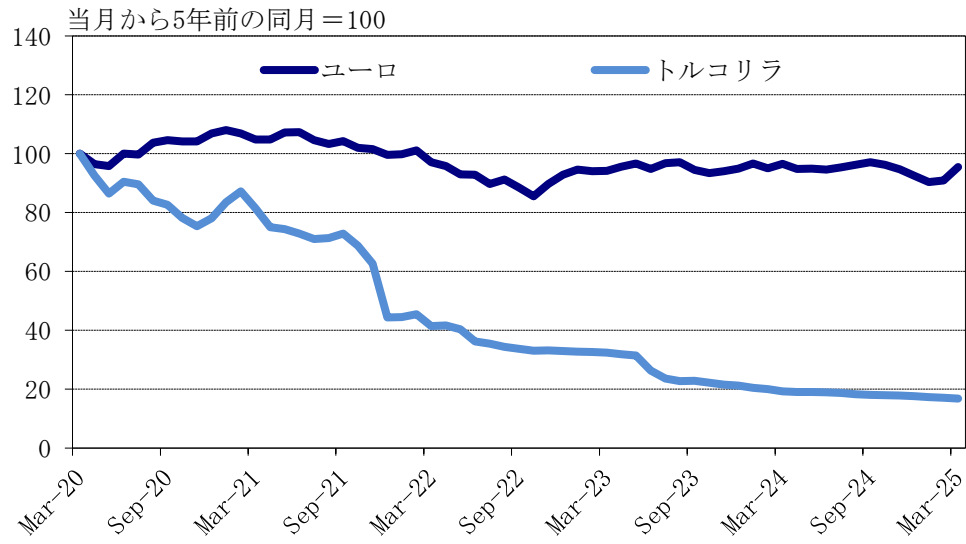
出所：ロイター

北米&南米通貨の対米ドル指標



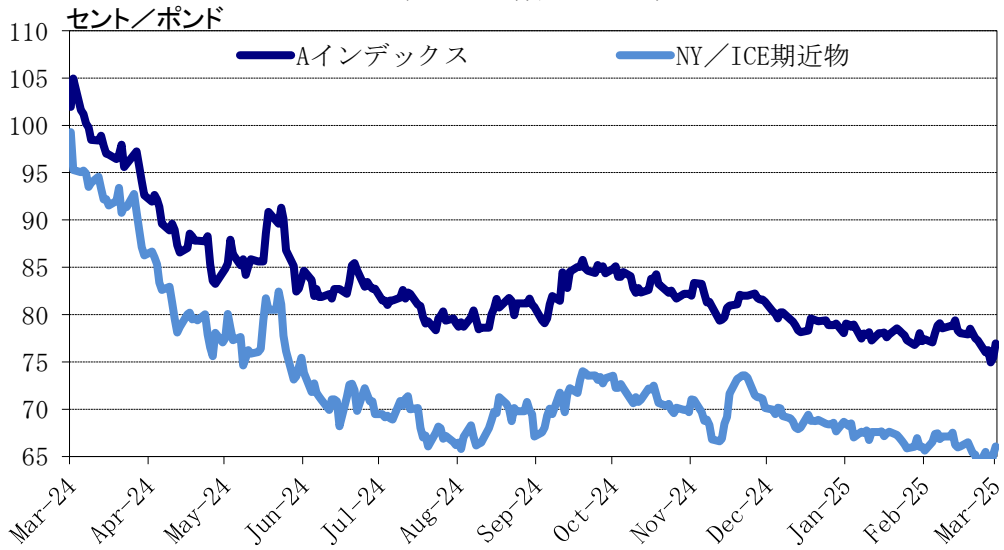
出所：ロイター

欧州諸国通貨の対米ドル指標



出所：ロイター

日足綿花価格（一年）



出所：コットン・アウトLOOK及びロイター

注：綿花の供給、需要、相場の詳細については、[経済月報をご覧ください。](#)

目次